

## 2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	診療放射線技師学科(昼間部)	科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	医療情報学	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	2年次	学期及び曜時限	前期	教室名	第3校舎 901教室
担 当 教 員	長谷川 優・櫻井 玲	実務経験と その関連資格			
《授業科目における学習内容》					
<p>診療放射線技師の職域で扱うモダリティだけに限らず、ICT化が急速に進んでいる。そのような環境下では、医療情報の特性やその保管法・通信方法・セキュリティ技術・情報システムの知識習得が望ましい。実際の医療現場における運用事例と共に学習する。</p>					
《成績評価の方法と基準》					
<p>演習課題(70%) 出席点(20%) 平常点(10%)</p>					
《使用教材(教科書)及び参考図書》					
<p>使用教材:パワーポイント等 使用テキスト:A.「医療情報」第5版 3種3冊、篠原出版 B.「医療情報技師 能力検定試験 過去問」南江堂 参考図書:ITパスポート試験、基本情報処理技術者試験関連の対策本や過去問解説本など</p>					
《授業外における学習方法》					
<p>【必須】各回授業開始前までに、各回に関連する過去問(使用テキストBより)を1年毎3～4問をノートに解いておくこと。ノートの作成方法は第1回にて説明する。 医用画像情報学ですでに学習している内容の復習、配布資料や参考図書を用いて事前学習(予習・復習)すること。</p>					
《履修に当たっての留意点》					
<p>情報処理分野は、計算問題よりも暗記問題の方が問題数多くなります。そのため、授業を受ける前までに必ず過去問に取り組み、解けない問題を洗い出して、その問題を授業時間内に理解するようにしてください。</p>					
授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標 医療と情報・コンピュータの基礎について理解する	「医療情報」第5版 3種3冊、篠原出版	配布資料や教科書を用いて事前学習しておくこと。	
	各コマにおける授業予定	医療と情報・コンピュータの基礎 1			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標 医療と情報・コンピュータの基礎について理解する	「医療情報」第5版 3種3冊、篠原出版	配布資料や教科書を用いて事前学習しておくこと。	
	各コマにおける授業予定	医療と情報・コンピュータの基礎 2			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標 医療と情報・コンピュータの基礎について理解する	「医療情報」第5版 3種3冊、篠原出版	配布資料や教科書を用いて事前学習しておくこと。	
	各コマにおける授業予定	医療と情報・コンピュータの基礎 3			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標 コンピュータの基礎について理解する	「医療情報」第5版 3種3冊、篠原出版	配布資料や教科書を用いて事前学習しておくこと。	
	各コマにおける授業予定	コンピュータの基礎 1			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標 コンピュータの基礎について理解する	「医療情報」第5版 3種3冊、篠原出版	配布資料や教科書を用いて事前学習しておくこと。	
	各コマにおける授業予定	コンピュータの基礎 2			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	コンピュータの基礎について理解する	「医療情報」第5版 3種3冊、篠原出版	配布資料や教科書を用いて事前学習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	コンピュータの基礎 3		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	ネットワークの基礎について理解する	「医療情報」第5版 3種3冊、篠原出版	配布資料や教科書を用いて事前学習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	ネットワークの基礎 1		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	ネットワークの基礎について理解する	「医療情報」第5版 3種3冊、篠原出版	配布資料や教科書を用いて事前学習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	ネットワークの基礎 2		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	ネットワークの基礎について理解する	「医療情報」第5版 3種3冊、篠原出版	配布資料や教科書を用いて事前学習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	ネットワークの基礎 3		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	情報セキュリティ・データベースについて理解する	「医療情報」第5版 3種3冊、篠原出版	配布資料や教科書を用いて事前学習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	情報セキュリティ・データベース 1		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	情報セキュリティ・データベースについて理解する	「医療情報」第5版 3種3冊、篠原出版	配布資料や教科書を用いて事前学習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	情報セキュリティ・データベース 2		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	情報セキュリティ・データベースについて理解する	「医療情報」第5版 3種3冊、篠原出版	配布資料や教科書を用いて事前学習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	情報セキュリティ・データベース 3		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	病院業務について理解する	「医療情報」第5版 3種3冊、篠原出版	配布資料や教科書を用いて事前学習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	病院業務 1		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	病院業務について理解する	「医療情報」第5版 3種3冊、篠原出版	配布資料や教科書を用いて事前学習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	病院業務 2		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	病院業務について理解する	「医療情報」第5版 3種3冊、篠原出版	配布資料や教科書を用いて事前学習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	病院業務 3		

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	診療放射線技師学科(昼間部)		科目区分	専門分野	授業の方法	講義
科目名	医療情報学		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対象学年	2年次		学期及び曜時限	前期	教室名	第3校舎 901教室
担当教員	長谷川 優・櫻井 玲	実務経験と その関連資格				
<p>《授業科目における学習内容》</p> <p>診療放射線技師の職域で取り扱うモダリティだけに限らず、ICT化が急速に進んでいる。そのような環境下では、医療情報の特性やその保管法・通信方法・セキュリティ技術・情報システムの知識習得が望ましい。実際の医療現場における運用事例と共に学習する。</p>						
<p>《成績評価の方法と基準》</p> <p>演習課題(70%) 出席点(20%) 平常点(10%)</p>						
<p>《使用教材(教科書)及び参考図書》</p> <p>使用教材:パワーポイント等 使用テキスト:A.「医療情報」第5版 3種3冊、篠原出版 B.「医療情報技師 能力検定試験 過去問」南江堂 参考図書:ITパスポート試験、基本情報処理技術者試験関連の対策本や過去問解説本など</p>						
<p>《授業外における学習方法》</p> <p>【必須】各回授業開始前までに、各回に関連する過去問(使用テキストBより)を1年毎3～4問をノートに解いておくこと。ノートの作成方法は第1回にて説明する。 医用画像情報学ですでに学習している内容の復習、配布資料や参考図書を用いて事前学習(予習・復習)すること。</p>						
<p>《履修に当たっての留意点》</p> <p>情報処理分野は、計算問題よりも暗記問題の方が問題数多くなります。そのため、授業受ける前までに必ず過去問に取り組み、解けない問題を洗い出して、その問題を授業時間内に理解するようにしてください。</p>						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第16回	講義形式	授業を通じての到達目標	病院情報システムについて理解する	「医療情報」第5版 3種3冊、篠原出版		配布資料や教科書を用いて事前学習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	病院情報システム 1			
第17回	講義形式	授業を通じての到達目標	病院情報システムについて理解する	「医療情報」第5版 3種3冊、篠原出版		配布資料や教科書を用いて事前学習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	病院情報システム 2			
第18回	講義形式	授業を通じての到達目標	病院情報システムについて理解する	「医療情報」第5版 3種3冊、篠原出版		配布資料や教科書を用いて事前学習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	病院情報システム 3			
第19回	講義形式	授業を通じての到達目標	電子カルテシステムについて理解する	「医療情報」第5版 3種3冊、篠原出版		配布資料や教科書を用いて事前学習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	電子カルテシステム 1			
第20回	講義形式	授業を通じての到達目標	電子カルテシステムについて理解する	「医療情報」第5版 3種3冊、篠原出版		配布資料や教科書を用いて事前学習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	電子カルテシステム 2			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第21回	講義形式	授業を通じての到達目標	電子カルテシステムについて理解する	「医療情報」第5版 3種3冊、篠原出版	配布資料や教科書を用いて事前学習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	電子カルテシステム 3		
第22回	講義形式	授業を通じての到達目標	地域医療情報システム遠隔医療情報システムについて理解する	「医療情報」第5版 3種3冊、篠原出版	配布資料や教科書を用いて事前学習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	地域医療情報システム遠隔医療情報システムなど 1		
第23回	講義形式	授業を通じての到達目標	地域医療情報システム遠隔医療情報システムについて理解する	「医療情報」第5版 3種3冊、篠原出版	配布資料や教科書を用いて事前学習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	地域医療情報システム遠隔医療情報システムなど 2		
第24回	講義形式	授業を通じての到達目標	地域医療情報システム遠隔医療情報システムについて理解する	「医療情報」第5版 3種3冊、篠原出版	配布資料や教科書を用いて事前学習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	地域医療情報システム遠隔医療情報システムなど 3		
第25回	講義形式	授業を通じての到達目標	システム管理について理解する	「医療情報」第5版 3種3冊、篠原出版	配布資料や教科書を用いて事前学習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	システムの管理 1		
第26回	講義形式	授業を通じての到達目標	システム管理について理解する	「医療情報」第5版 3種3冊、篠原出版	配布資料や教科書を用いて事前学習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	システムの管理 2		
第27回	講義形式	授業を通じての到達目標	システム管理について理解する	「医療情報」第5版 3種3冊、篠原出版	配布資料や教科書を用いて事前学習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	システムの管理 3		
第28回	講義形式	授業を通じての到達目標	病院情報システムの構築・システム構築事例について理解する	「医療情報」第5版 3種3冊、篠原出版	配布資料や教科書を用いて事前学習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	病院情報システムの構築・システム構築事例 1		
第29回	講義形式	授業を通じての到達目標	病院情報システムの構築・システム構築事例について理解する	「医療情報」第5版 3種3冊、篠原出版	配布資料や教科書を用いて事前学習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	病院情報システムの構築・システム構築事例 2		
第30回	講義形式	授業を通じての到達目標	病院情報システムの構築・システム構築事例について理解する	「医療情報」第5版 3種3冊、篠原出版	配布資料や教科書を用いて事前学習しておくこと。
		各コマにおける授業予定	病院情報システムの構築・システム構築事例 3		